

# 坂東地域アグリ通信

HPは  
こちら  
↓



## サツマイモ基腐病に注意しましょう

近年、九州地方をはじめとした西日本のサツマイモ産地で問題になっているサツマイモ基腐病が茨城県内でも確認されました。

この病気は、糸状菌（カビ）によって引き起こされ、菌を持った苗、イモ、葉やつるなどの残さ等が伝染源となります。発病した株に形成された胞子が風雨やほ場の停滞水などで周辺の株に広がることで、感染が拡大します。一度発病すると防除が難しく、被害が拡大しやすい病害です。

発病の特徴としては、地際付近の茎の黒変、地上部の枯死、塊根のなり首側からの腐敗があります。

被害の発生、拡大を防ぐために、苗の購入先の記録、定期的な確認、ほ場移動の際の農機具や長靴の消毒、ほ場の排水の改善、収穫後の速やかな残さの処理などの対策や、早期発見に心掛けましょう。発病が疑われる株、イモが確認できた場合は、普及センターまで連絡ください。



ほ場での発病の様子  
(定植後約40日)



株元の変色



なり首側

イモの腐敗（品種「高系14号」）

写真出典：生研支援センターイノベーション創出強化研究推進事業（O1020C）  
令和2年度版マニュアル「サツマイモ基腐病の発生生態と防除対策」より

## 台風、豪雨の被害に備えましょう

本年も台風や豪雨による被害が心配される時期になりました。近年は高温化の影響もあり、以前よりも風速や降水量が増加し、大きな被害をもたらす台風や豪雨が増加しています。すでに対策はされていると思いますが、今一度事前の対策、通過後の対応の準備、徹底をお願いします。

事前の対策	排水のための明渠の清掃、補修
	収穫物の安全な場所での保管
	台風通過中、暴風雨内の野外での活動の回避
	ハウス、支柱、ネット等の設備の点検、補強
	被害を考慮した早期の収穫
通過後の対応	自身の安全を確保しての活動
	水が溜まっている場合は早急な排水
	病害虫の適期防除
	急激な高温への対応



## 茨城県立農業大学の紹介！

茨城県では農業に関する幅広い視野と高度な生産技術や経営能力を持ち、農業振興に貢献する、優れた農業者等を育成することを目的として、県立農業大学校を設置しています。県内2ヶ所にキャンパスを設けており、それぞれで特色がある農畜産について学ぶことができます。カリキュラムでは座学だけでなく実習も多くあり、実践的な学習を行う環境が整っています。また、プロジェクト活動や卒業研究といった学習から、自ら考えて課題を解決を行う能力を養うことができます。



各キャンパスでは、学生が生産した農産物を自ら販売することで、販売・流通について学ぶことを目的として農産物直売所を設置し農産物を販売しています。直売所の販売日時、品目についてはHPを参照、または、各キャンパスに電話でお問い合わせください。

### 長岡キャンパス(〒311-3116 茨城町長岡4070-186 Tel:029-292-0010)

農学部				
農学科(定員40名)			畜産学科 (定員10名)	研究科 (別途受験資格あり)
普通作コース	露地野菜 コース	果樹コース		
水稲、レンコン、サツマイモなどについての安定生産の方法、農業機械を利用した効率的な栽培やICT等の最新技術について学びます。	露地ほ場と無加温ハウスを利用しハクサイ、ネギ、キャベツなどの栽培技術を学びます。栽培技術やGAP(適正農業管理)についても学ぶことができます。	ナシ、ブドウ、クリなどについて、管理技術を学びます。「恵水」や「シャインマスカット」の早期成園化や高品質多収栽培技術も学ぶことができます。	家畜の飼養管理技術や搾乳技術の修得、自給飼料生産のための大型農業機械の操作や収穫・調製技術について学びます。家畜人工受精師免許の取得が可能です。	地域農業・農村のリーダーや本県農業をリードする農業経営者の育成を目的とし、先進的な農業経営者や研究機関などにおける就業体験実習から、実践的な知識・技術を身につけます。

### 岩井キャンパス(〒306-0631 坂東市岩井5205-3 Tel:0297-34-2141)

園芸学部園芸学科(定員30名)	
施設野菜コース	花きコース
トマト、キュウリ、イチゴなどの施設野菜を中心とした幅広い野菜の栽培技術と経営改善につながるGAP(適正農業管理)について学ぶことができます。	切り花グループと鉢物グループに分かれ、それぞれで栽培技術を学びます。花束加工やフラワーアレンジ、生け花などの装飾技術も学ぶことができます。

卒業後の学生は、自家農業や農業法人での就農、農協や農業関連機関への就職のほか、4年制大学への編入学や研究科への進学と様々な進路に進んでいます。学校見学は、平日であれば随時受け付けていますので、見学希望日の1週間前までにご連絡ください。

最新の情報を知りたい場合、より詳しく知りたい場合は、茨城県立農業大学校HP (<https://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/nodai/index.html>) をご覧ください。

## 9月 土壌診断実施日のお知らせ

9月8日(水)、22日(水)の2回の予定です

- 個人の農家の方が対象です。
- 受け付けは前日まで可能ですが**先着順となります**ので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っておりません**。
- 1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次回の診断日となります。
- **1人あたり5点以内**の持ち込みでお願いします。

## 編集後記

熱中症に感染症と何かと健康に気をつかう日が続きます。体調第一でがんばっていきましょう。先日、古河の「惚ろりがうり」を食べました。苦みが少なく食べやすいニガウリでした。機会があればぜひ食べてみてください。(畑木)